

**製品名: CYP4X1 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab09675**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	人間、猿
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	50kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CYP4X1
別名	CYP4X1; Cytochrome P450 4X1; CYP1VX1
遺伝子 ID	260293.0
SwissProt ID	Q8N118
免疫原	抗血清はヒトシトクロム P450 4X1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 251-300

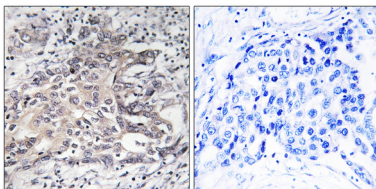
**背景**

この遺伝子はシトクロム P450 スーパーファミリーに属する酵素をコードし、1 番染色体上のこのスーパーファミリーに属する遺伝子

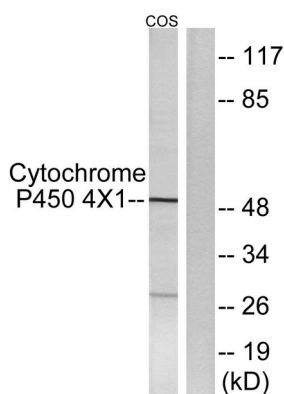
群内に位置する。シトクロム P450 タンパク質はモノオキシゲナーゼであり、薬物代謝やコレステロール、ステロイド、その他の脂質の合成に関わる多くの反応を触媒する。ラットにおける類似タンパク質の発現パターンは、このタンパク質が脳の神経血管機能に参与している可能性を示唆している。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じる。[RefSeq 提供、2016年2月],触媒活性:  $RH + \text{還元型フラビントタンパク質} + O_2 = ROH + \text{酸化型フラビントタンパク質} + H_2O$ .,補因子: ヘム基.,類似性: シトクロム P450 ファミリーに属する.,

## 研究分野

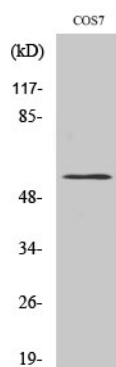
## 画像データ



シトクロム P450 4X1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肝癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



シトクロム P450 4X1 抗体を用いた COS7 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



CYP4X1 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析